

小川ひさし市議会レポート

放課後児童クラブ(学童保育)の待機解消について!

🗨️ 12月議会では、どのような課題に取り組んだのか?

- 放課後児童クラブ(学童保育)の待機児童解消の問題について
- 若年がん患者の妊よう性(妊娠する力)温存治療の公的助成について
- 墓地行政・樹林型合葬式墓地について
- 重度障がい者就労支援の職場への拡大などについて取り組みました

🗨️ 放課後児童クラブの待機児童解消とはどのような問題があるのか?

小川『小学校に通学する子どもたちの放課後の安心安全を確保することはお母さん、お父さん共に働いている家庭にとって、とても大切です。市はその安心安全対策や子どもたちの放課後の居場所として放課後児童クラブを設置して、子どもたちが充実した放課後を過ごせるようにサポートしています。しかし、その利用をできていない子どもたちがいます。市内の待機児童数は340人、とても深刻な問題です。』



🗨️ さいたま市の待機児童の状況は?

さいたま市内のクラブ数 296	公設 74クラブ 民間 222クラブ
定員数 1万2374人	公設 3320人 民間 9054人
待機数	340人 深刻な問題!

🗨️ 議会では、どのような対応を市に求めたのか?

小川『北区内の放課後児童クラブ数は、公設クラブ4施設、民設クラブ31施設、定員1540人となっています。市の公表では北区内については、待機児童数はゼロということになってはいますが、希望のクラブに入所できないなど数字に表れない課題があります。また、今後待機児童が生じる地域が出てくる可能性があります。待機児童を発生させないようにクラブ整備をしていくことは、さいたま市としての責任で対応すべきと考えます。この点について市の考えを質問したところ、子ども育成部長は「待機児童解消については、市が主導して解決していかなければならない問題と認識し、クラブの整備を行っていく」と答弁しました。今後、子どもたちの放課後の安心安全を守るために、さらに行政の支援が強化されるよう全力で取り組んでまいります。』

予算委員会・令和4年12月22日質問

出産・子育て応援事業(パパママ応援ギフト)

妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援(妊娠届出時に5万円・出生届出時5万円)を一体として実施する事業が実施されます。



質問 小川 『実施は令和5年2月となっているが、令和4年4月1日に遡って支給されるのでしょうか?』

答弁 健康増進課長:『令和4年4月1日以後、出生されたお子さんの養育者には、妊娠分のギフト5万円、また出産分のギフト5万円が交付されます。』

※出産・子育て応援事業(パパママ応援ギフト)について

[お問い合わせ]

さいたま市保健所 出産・子育て応援担当
Tel:829-1581

小川ひさし(立憲民主党)プロフィール

昭和39年 大阪市生まれ(59歳)

昭和57年 高校卒業後、漫才師西川きよしに内弟子入り

昭和62年 参議院議員 西川きよし秘書(17年間・参議院会館勤務)

平成18年 参議院議員 島田ちやこ秘書(6年間・政策担当秘書)

平成23年 さいたま市議会議員 初当選(現在3期目)

令和2年 第15回マニフェスト大賞 最優秀政策提言賞受賞

現在 予算委員、保健福祉委員、立憲民主党埼玉5区幹事長
令和元年より 保護司

趣味 3人の孫と遊ぶこと



活動トピックス

12月3日レイボックホールにおいて「小川ひさし・浜口けんじ漫才市政報告会2022」を開催しました。市政を少しでも多くの皆様に身近に感じて頂きたいとの思いで取り組んできた漫才調にアレンジしての市政報告。枝野幸男衆議院議員も飛び入り参加し国会報告を行いました。その中で、枝野議員は「市民の皆さんが困っていることをどんどん市議、県議に教えてもらいたい。市、県、国としっかり連携をして取り組む」と訴えました。



漫才市政報告会の動画をご覧頂けます →

